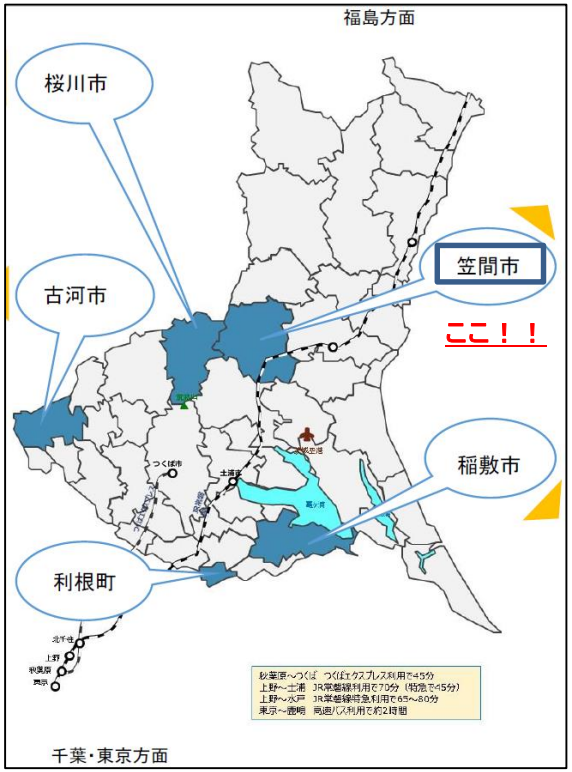
テーマ１：笠間市の概要

笠間市

- **概要**：茨城県の中央に位置。人口は約72,000人。自然豊かで、歴史と伝統に色づくまち。交通の要所。
- **名産物**：栗、稲田石、**笠間焼**、菊、しいたけ、、（茨城県として）干しいも、梨
- **ゆかりのある人物**：北大路魯山人(芸術家)、坂本九(歌手)、畑岡奈紗(ゴルフ)、純烈(アイドル)
- **観光スポット**：笠間稲荷神社、各ゴルフ場、スケートボードパーク、石切山脈、日動美術館
- **イベント情報**：陶炎祭、つつじまつり、新栗まつり、笠間浪漫、**菊まつり**、悪態祭り

茨城県の地図



名産物

日本一の”栗”の生産地！

日本に誇る陶器 【笠間焼】

実は東京の日常の中に。【稲田石】

観光スポット・イベント

県内最大級の入場者 【陶炎際】

日本三大稲荷神社 【菊まつり】

東京五輪で流行 【スケボー】

笠間市

お住まい

■　笠間市「空家・空地バンク」制度

市内の空家・空地バンク物件情報を笠間市HPで公開中です。

■　空家活用支援補助金

空家・空地バンク制度を利用した登録物件の修繕・取得・賃借を行った上で、一定の要件を満たす場合、補助を受けることができます。

■　市有地売却

お家を建てる際には、市有地もご検討ください。（随時先着順で募集中）

二地域居住･体験

■　笠間クラインガルテン

生活の第二の拠点として、野菜などを栽培できる滞在型市民農園です。

■　移住体験施設「かさちょこHOUSE」

市内施設に一定期間滞在し、笠間の暮らしを体験できる施設（一泊2,000円）

■　移住体験ツアー

笠間の暮らしを体験するツアーです。
今後実施するので、詳細は企業誘致・移住推進課までお問い合わせください。

その他

■　移住支援金

東京23区にお住まい又は通勤されている方が**移住支援金の要件（※）**を満たして笠間市に移住した場合に、支援金を給付します。
※かさまファン倶楽部に入会

■　笠間焼産地後継者育成補助金

国の伝統的工芸品であり、地場産業である笠間焼の担い手を育成し、振興を図ります。

笠間市

アクセス良好！
公私ともに充実している街！

【位置】

東京から約１００km

茨城県のほぼ中央に位置

【交通】

鉄道　　ＪＲ常磐線

ＪＲ水戸線

自動車　常磐自動車道

北関東自動車道

※それぞれの結節点・広域交通の要衝

【東京からの時間】

◎鉄道　東京駅→ 友部駅　　1時間15分

◎自動車　東京→ 友部　　1時間27分

◎茨城空港　　車で40分

テーマ４：**県境ならではの暮らし方**

笠間市

- レジャー：陶器市、スキー・スノボー・スケボー、ゴルフ、紅葉めぐり、温泉　など
- 暮らし　：餃子、とちおとめ、道の駅、工業団地

【陶器】

・**笠間市　⇔　栃木県（益子町）**

日本を代表する陶器の**【笠間焼】**と**【益子焼】。**

２つの陶器は兄弟の関係にあり、**日本遺産**にも登録。

５月には連絡バスも運行して、陶器市（**陶炎祭**）を開催するなど、陶芸の街として密接な関係にある。

【働き方】

・**笠間市　⇔　栃木県**

工業団地が、笠間市や近場の市町村に複数存在するため、様々な職種から選択できる。

また、先述のとおり交通の要所でもあるため、各主要都市（東京、水戸、宇都宮など）の企業に勤めることも可。

【スポーツ】

・**笠間市　⇔　栃木県、（福島県）**

最寄りの**スキー場**は栃木県に存在し、車で２時間弱で着くため、ウィンタースポーツをやる方には悪くない立地。

夏は、人気の**スケボーパーク**も存在しており、大洗での**サーフィン**も含め、年中スポーツが楽しめる。

また、**ゴルフ場**が、隣接の市町村や笠間市には、安くていいゴルフ場があり、それを目的で移住されている方もいる。

【暮らし】

・**笠間市　⇔　栃木県（益子、宇都宮）**

近隣の益子町には笠間市同様**道の駅**があり、農産物を購入したり、農作業体験をしたりと、暮らしの拠点として機能している。　例）：いちご狩り（とちおとめ）

また、宇都宮まで40分程度のため、日本有数の餃子を食べる際には、仕事終わりでも行ける。（ちなみに、最寄りのラウンドワンも宇都宮市）

【観光】

・**笠間市　⇔　栃木県、福島県、千葉県**

①日本三大瀑布（**袋田の滝⇔華厳の滝**）　②秋の観光巡り（ひたち海浜公園（**コキア**）⇔中禅寺湖、東照宮（**紅葉**））

③その他、**ハワイアンズ**（福島）や**音楽フェス**（千葉（幕張））など、**交通の要所の笠間**ならではの休日を過ごせる。

テーマ５：ライフスタイル①

笠間市

【就業状況】

・就業先として隣接の水戸市はじめ近隣市町村への通勤が可能
・友部駅に常磐線特急が停車
首都圏への通勤も可能
・東京圏から鉄道・車の双方で１時間
鉄道及び高速道路の結節点

【集積する医療･福祉】

・医師数　２１４人（県内５位）
・2つの県立病院
・医療・保健・福祉が集約した市立病院
・一般・歯科診療所（７７所）
・介護関連事業所（市内１１３所）

【子育て･教育】

・医療費助成
すべての世帯の高校３年生まで医療費及び医療機関に支払った外来自己負担金を助成
・任意予防接種の助成
・日曜/平日夜間の緊急医療
・充実の子育て支援センター
・英語教育の強化、寺子屋事業

【豊富な余暇施設】

・「道の駅かさま」2021年9月16日オープン
・スケートパークかさま
・陶芸体験，農業体験施設
・笠間日動美術館
茨城県陶芸美術館
・ゴルフ場
・自然公園，都市公園　etc

【住居環境】

・多世代交流型住宅の計画準備
・住宅の持ち家率は80％弱、賃貸は20％弱
・賃貸物件の賃貸相談は1LDK～2LDKで5～6万円

【災害について】

・近年台風や大雨による大きな災害は少ない